

## りんごの収穫作業体系の省力化に向けた機械開発業務 企画提案競技審査要領

### 1 目的

この要領は、りんごの収穫作業体系の省力化に向けた機械開発業務を、最も優れた企画案を提出した業者に委託するため、審査に関して必要な事項を定めるものである。

### 2 委託業務の内容

別添仕様書のとおり

### 3 審査・選定方法

- (1) 提案のあった企画内容について、書類審査を行い、審査員は配点基準及び採点に従い、評価点をつける。
- (2) 審査項目ごとの配点は別表のとおりとする。
- (3) 各審査員の評価点の合算が最高点の者を最優秀提案者として選定する。また、最高点の者が複数いる場合は、審査委員の合議により決するものとする。
- (4) 提案者が1者のみの場合でも審査を行い、提案内容について契約の目的を達成できると判断できるときは、審査委員の合議の上、当該者を最優秀提案者として選定する。

### 4 配点基準及び採点

採点表は別紙のとおりとする。

なお、採点表 No. 1 及び No. 2 の項目は 15 点満点として、配点は下記を目安とする。

優れている	やや優れている	普通	やや劣っている	劣っている
15～13	12～10	9～7	6～4	3～1

また、採点表 No. 3～No. 8 の項目は 10 点満点として、配点は下記を目安とする。

優れている	やや優れている	普通	やや劣っている	劣っている
10～9	8～7	6～5	4～3	2～1

### 5 審査結果の通知

書類審査終了後、書面により速やかに通知する。

(別表)

審査項目ごとの採点視点と配点

No.	項 目		配点
1	業務内容 (機械開発:企画力)	りんご収穫作業における課題の改善策として効果が期待できるとともに、収穫作業にかかる作業時間を10%程度減少させる省力化機械の開発ができる内容となっているか	15 ※
2	業務内容 (機械開発:実現性)	実現可能な内容となっているか	15 ※
3	業務内容 (実証・調整)	開発した試作機の現地試験や調整等に柔軟に対応できる内容となっているか	10
4	実施体制	省力化機械の開発に当たっての知見や経験を有する専門知識のあるスタッフを配置するなど、業務を効果的に実施できる体制となっているか	10
5	スケジュール	業務遂行に当たって適正なスケジュールとなっているか	10
6	機械開発後の活用及び波及効果	収穫作業を含めた、本県りんご管理作業の省力化に活かせる内容となっているか。また、機械開発後の早期普及が期待できるか	10
7	過去の実績	過去に類似・関連する業務の受託や開発実績があるか	10
8	経費積算	コストの低減に努めた内容となっているか	10
合 計			90

注) ※ りんごの収穫作業体系の省力化に向けた機械開発が本事業の目的の達成に欠かせない要素であることから、企画力及び実現性の配点を15点とする。